

社会資本総合整備計画 社会資本整備総合交付金

令和05年01月17日

計画の名称	北九州港における安全で利用しやすい港づくり（地域活性化）											
計画の期間	令和02年度～令和06年度（5年間）										重点配分対象の該当	
交付対象	北九州市											
計画の目標	<ul style="list-style-type: none"> ・風浪から船だまりの機能を確保し、物流の円滑化を図るため、安全で利用しやすい港づくりを行う。 ・安全で円滑な物流活動を確保するため、臨港交通施設の整備を行う。 ・市民ニーズ等多様な要請に対応した水際線づくりを進め、市民が気軽に港や海辺に親しみながら交流できる場を提供する。 ・風力発電関連産業の総合拠点形成のため、岸壁の整備を行う。 											
全体事業費（百万円）	合計（A+B+C+D）	3,626	A	3,621	B	0	C	5	D	0	効果促進事業費の割合C / (A+B+C+D)	0.13 %

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		R2当初	R4末	R6末
1	船だまりの港内静穏度を確保し、安全に利用できるよう、防波堤の延長を38m(R4d)増加 防波堤の整備延長38m増加を目標とする。 防波堤の増加延長=R2d当初からR4d末までの整備延長	0m	38m	38m
2	安全に利用でき、物流の円滑化を図る臨港道路の整備延長を1,837m(R6d)増加 臨港交通施設の延長1,837m増加を目標とする。 臨港交通施設の増加延長=R2d当初からR6d末までの整備目標延長	0m	700m	1837m
3	緑地の整備率(面積)を2%増加 <56%(R2d当初) 58%(R6d末)> 緑地の整備率(面積)2%増加を目標とする。 緑地面積増加率=計画期間の緑地整備面積 / 港湾計画上の緑地面積	56%	57%	58%
4	風力発電関連産業の総合拠点形成のために必要な、作業船係留施設としての岸壁を370m(R6d)増加 岸壁の延長370m増加を目標とする。 岸壁の延長増加=R2d当初からR6d末までの整備延長	0m	130m	370m

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-	避難確保計画の策定	避難行動要支援者名簿の提供
-----	-----------	---	----------	---	----------	---	------------	---	------------	---	-----------	---	-----------	---------------

A 基幹事業

基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況	
												R02	R03	R04	R05	R06				
一体的に実施することにより期待される効果																				
備考																				
港湾事業	A02-001	港湾	一般	北九州市	直接	北九州市	拠点	建設	新門司北地区 東緑地整備事業	面積 A=0.2ha	北九州港 新門司北地区						10	1.5	-	
		A1-1																		
	A02-002	港湾	一般	北九州市	直接	北九州市	拠点	建設	新門司北地区 北緑地整備事業	面積 A=2.4ha	北九州港 新門司北地区							341		-
		A1-2																		
	A02-003	港湾	一般	北九州市	直接	北九州市	拠点	建設	響灘東地区 南緑地整備事業	面積 A=4.5ha	北九州港 響灘東地区							9		-
		A1-3																		
	A02-004	港湾	一般	北九州市	直接	北九州市	拠点	建設	砂津地区 港湾緑地整備事業	面積 A=1.9ha	北九州港 砂津地区							50		-
		A1-4																		
	A02-005	港湾	一般	北九州市	直接	北九州市	拠点	建設	響灘西地区 道路整備事業	道路整備 L=1,337m	北九州港 響灘西地区							714		-
		A1-5																		
	A02-006	港湾	一般	北九州市	直接	北九州市	拠点	建設	響灘西地区 防波堤整備事業	防波堤整備 L=38m	北九州港 響灘西地区							717		-
		A1-6																		

A 基幹事業

基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
												R02	R03	R04	R05	R06			
一体的に実施することにより期待される効果																			
備考																			
港湾事業	A02-007	港湾	一般	北九州市	直接	北九州市	拠点	建設	響灘東地区 道路整備事業	道路整備 L=500m	北九州港 響灘東地区						210	-	
	A1-7																		
	A02-008	港湾	一般	北九州市	直接	北九州市	拠点	建設	八幡地区 東田緑地整備事業	面積 A=1.8ha	北九州港 八幡地区						800	-	
	A1-8																		
	A02-009	港湾	一般	北九州市	直接	北九州市	拠点	建設	響灘東地区 岸壁(-7m)整備事業	岸壁整備 L=370m	北九州港 響灘東地区						770	8.54	-
	A1-9																		
												小計						3,621	
	合計																		
																		3,621	

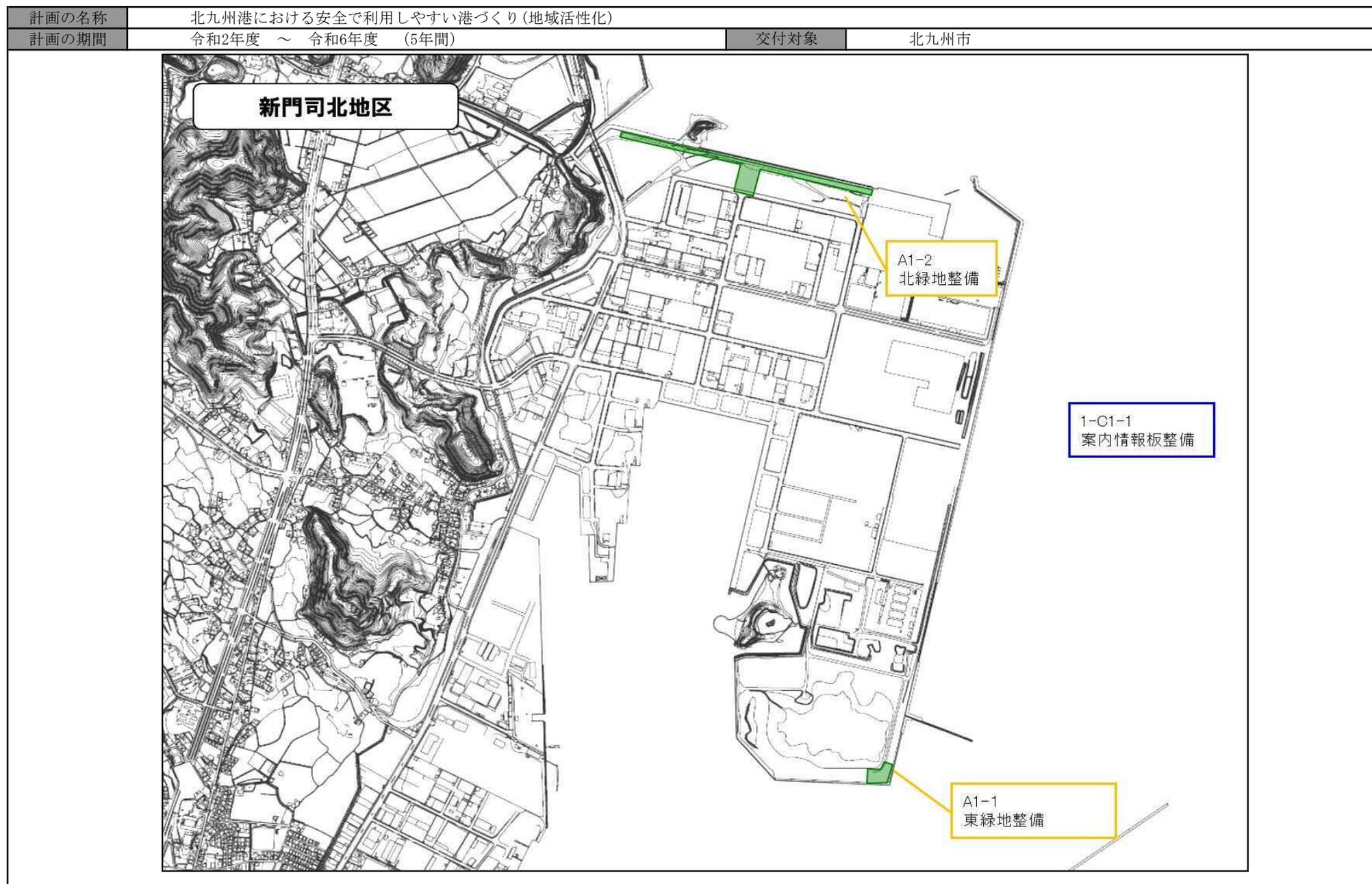
C 効果促進事業

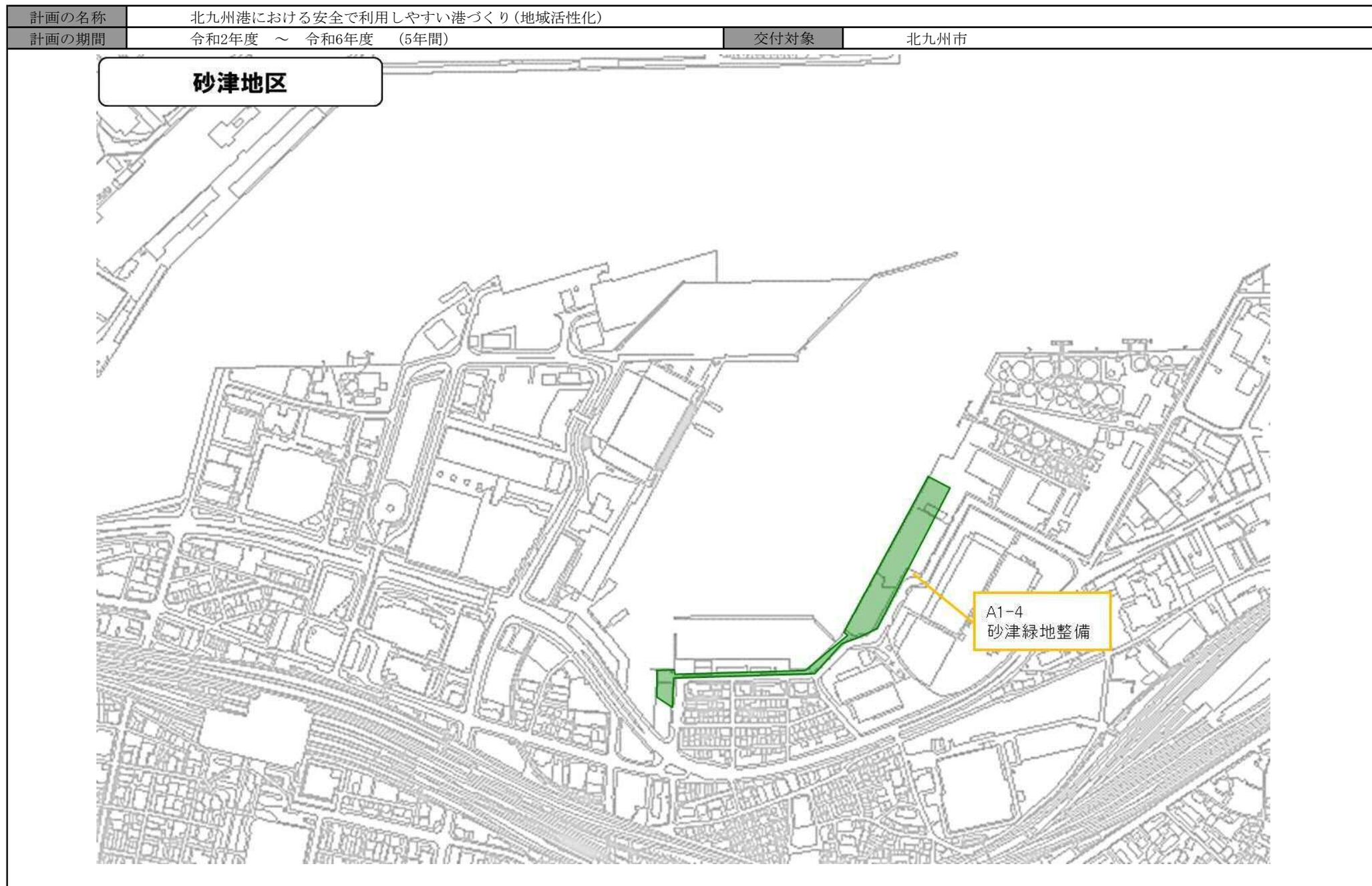
基幹事業（大）	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別 1	種別 2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名 / 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況	
												R02	R03	R04	R05	R06				
		一体的に実施することにより期待される効果																		
		備考																		
港湾事業	C02-001	港湾	一般	北九州市	直接	北九州市	拠点	建設	案内情報板の整備	案内板3基	北九州港 新門 司北地区						5	-		
		港湾事業(A1-1) (A1-2)と一体的に案内板を整備し、施設の利用者の増加や利便性の向上を図るとともに、施設に関する理解や関心の向上を図る。																		
		1-C1-1																		
											小計						5			
											合計						5			

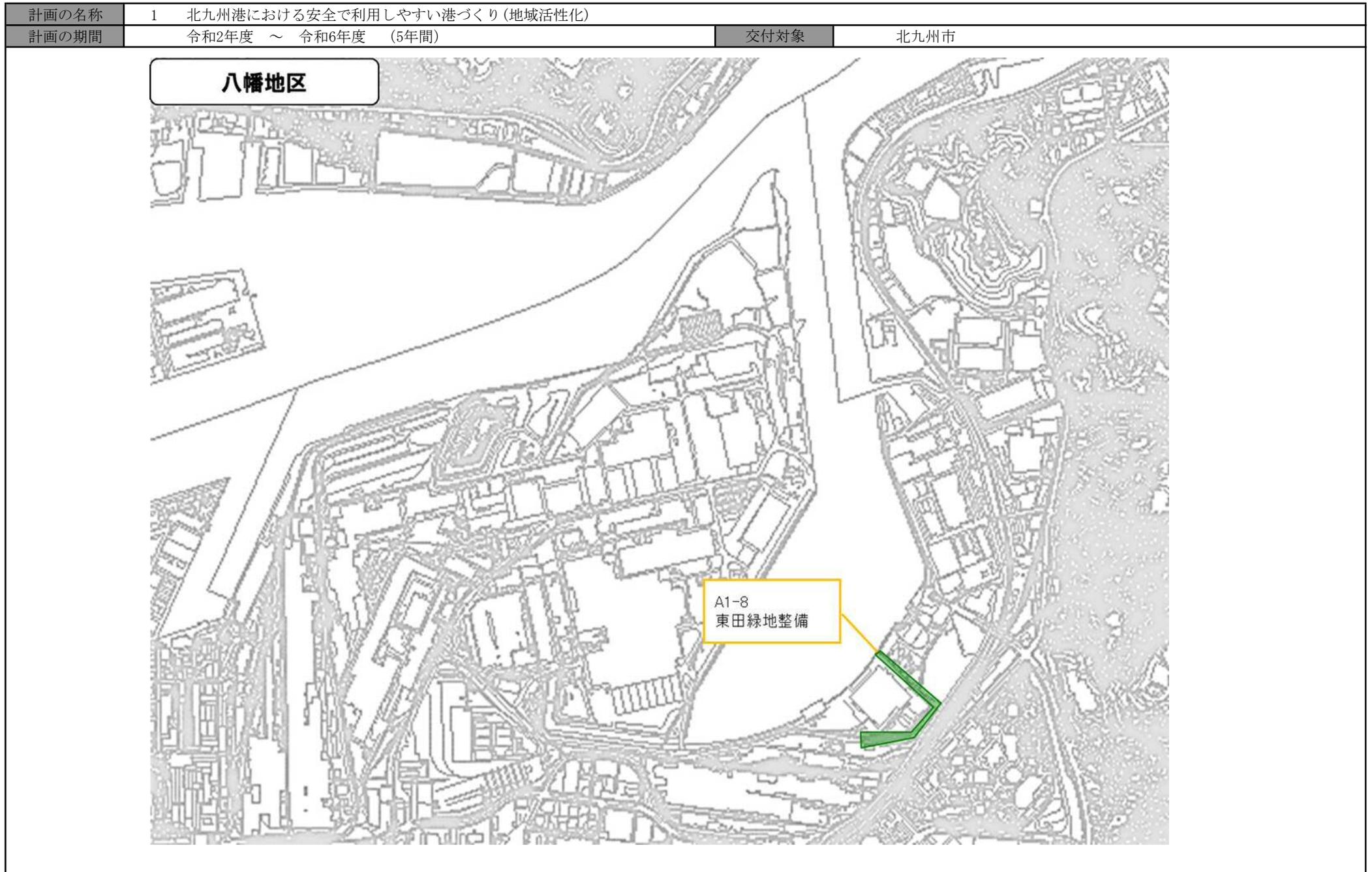
交付金の執行状況

(単位：百万円)

	R02	R03	R04	R05	
配分額 (a)	73	213	150	130	
計画別流用増 減額 (b)	0	0	0	0	
交付額 (c=a+b)	73	213	150	130	
前年度からの繰越額 (d)	154	0	21	120	
支払済額 (e)	227	192	51	170	
翌年度繰越額 (f)	0	21	120	80	
うち未契約繰越額(g)	0	10	120	0	
不用額 (h = c+d-e-f)	0	0	0	0	
未契約繰越率+不用率 (i = (g+h)/(c+d))%	0	4.69	70.17	0	
未契約繰越率+不用率が10%を超えている場合その理由			R4年度第二次補正予算の配分があったため		







計画の名称	1 北九州港における安全で利用しやすい港づくり(地域活性化)	交付対象	北九州市
計画の期間	令和2年度 ~ 令和6年度 (5年間)		

響灘東地区

